

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ
Tametomoyuri



ストレチア
Strelitzia

【定点把握疾患】 2026年 第17、18、19週 (4月20日～5月10日)

八丈島 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:1件(17週)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:3件(18週)
なし(第19週)

青ヶ島 なし(第17、18、19週)

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター

- ・第16週(4月13日～4月19日):急性呼吸器感染症(ARI)の定点当たり報告数が、51.75と前週より増加しています。
- ・第17週(4月20日～4月26日):急性呼吸器感染症(ARI)の定点当たり報告数が、58.71と前週より増加しています。
- ・第18週(4月27日～5月3日):前週と比べ全体的に定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。

麻しん(はしか) - 5類感染症 -

麻しんの症状等

参照:東京都感染症情報センターホームページ・国立感染症研究所ホームページ
厚生労働省季節感染症(R6.2.26)

症状

- ・10～12日間の潜伏期間の後、38°C程度の発熱及びかぜ症状(咳、鼻水、目の充血等)が2～4日続き、その後39°C以上の高熱とともに発しんが出現
- ・主な症状は、発熱・発しんの他、咳、鼻水、目の充血など
- ・通常は7～10日で回復するが、肺炎、脳炎等の重い合併症を発症する場合あり

感染経路

- ・空気感染、飛沫感染、接触感染(ヒトからヒトへ感染が伝播)
- ・感染力は極めて強く、免疫を持たない人はほぼ100%感染
- ・感染した人の90%以上が発症
- ※ 感染力が最も強いのは発しん出現前の期間

海外等の流行状況

- ・ヨーロッパ地域での症例報告数は前年度の30倍以上に急増し、入院を要する重症例や死亡例も確認
- ・訪日外客数が多い東南アジア地域も、世界的に麻しんの症例報告数が多い地域のひとつ
- ・海外からの輸入症例が契機と考えられる事例の報告もあり、今後、輸入症例や国内における感染伝播事例の増加が懸念

麻しんは**予防接種で防げる病気**であり、**ワクチン接種は個人でできる有効な予防策**です！

・ワクチンの2回接種で約99%の人が抗体を保有し、免疫を持続させることができる

定期予防接種の対象者

- 第1期 1歳以上2歳未満
- 第2期 5歳以上7歳未満で小学校入学前1年間(いわゆる幼稚園・保育園の年長児)

・いずれも、MRワクチンを1回接種
・接種券は区市町村から送付されます

お住いの区市町村にお問い合わせください

都独自の取組

- 麻しんワクチン接種に係る補助制度

定期接種を受けられなかった人に対して、区市町村包括補助を活用し、通常より安い費用で予防接種が受けられる制度を設定

【リンク先】 https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/kansen/measles-rubella/mashinfuusin_information.html



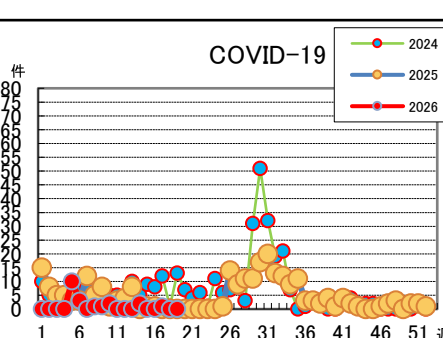
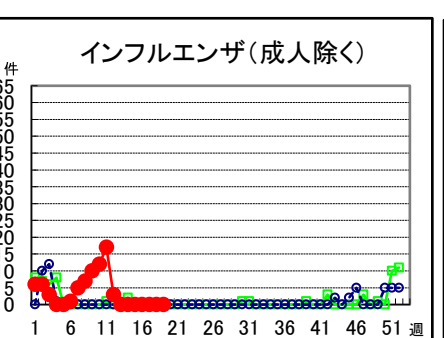
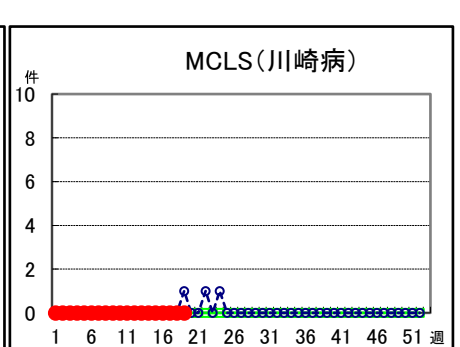
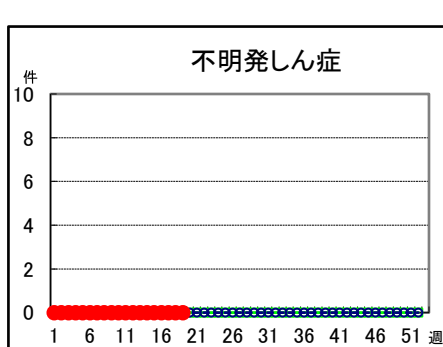
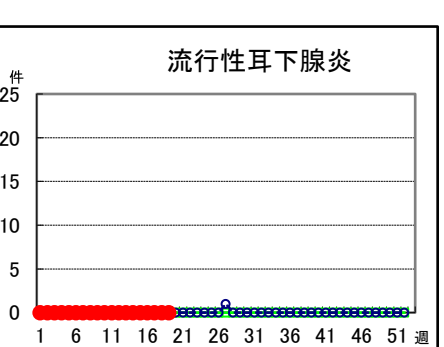
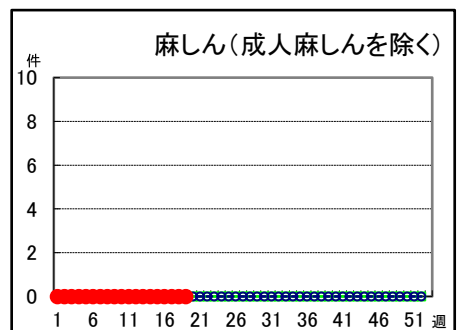
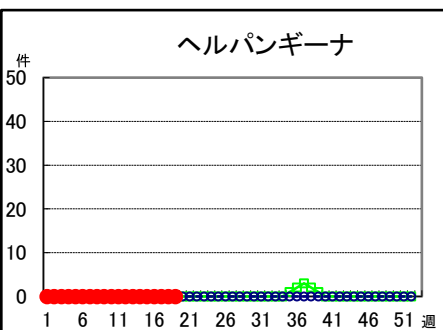
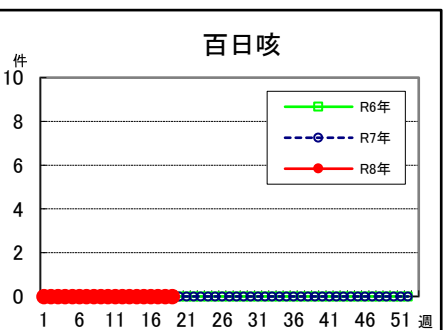
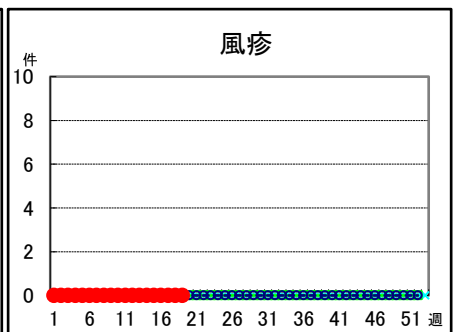
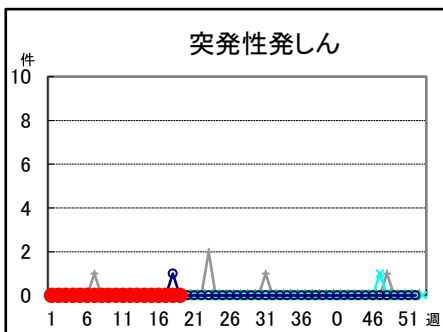
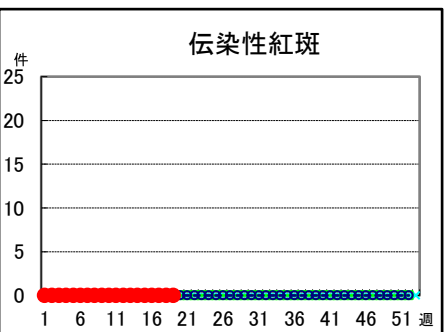
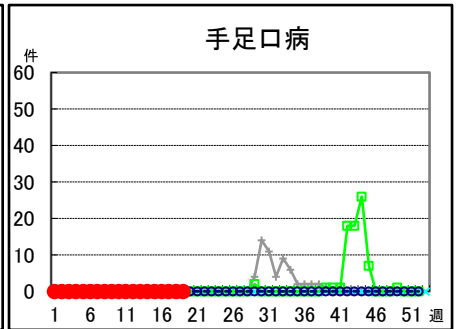
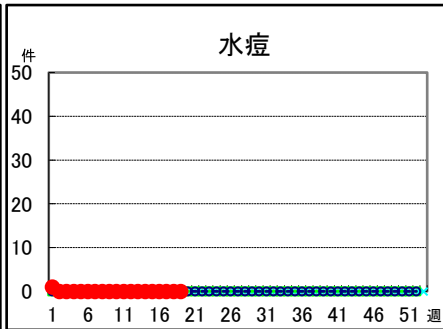
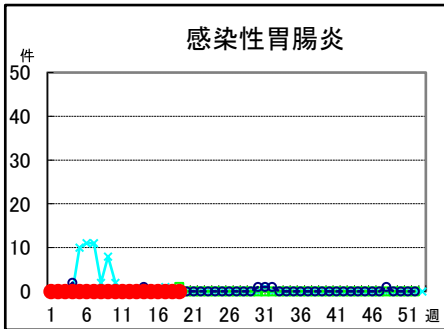
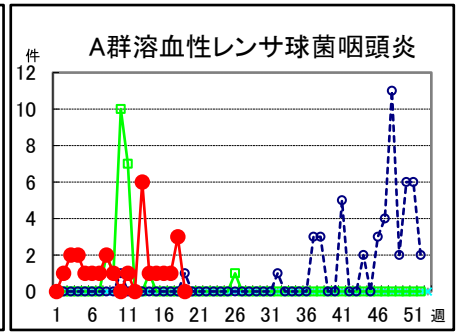
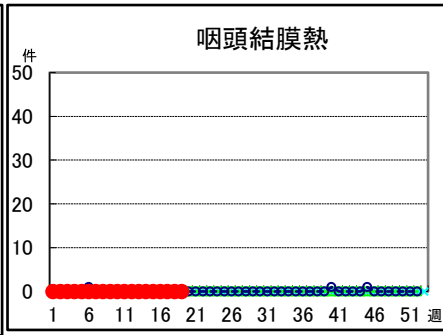
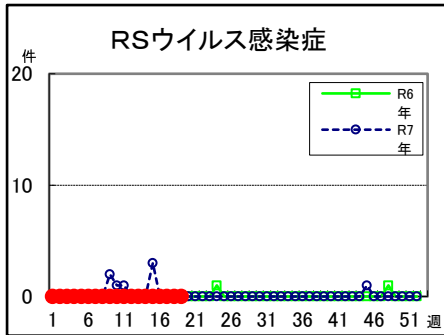
接種歴をご確認のうえ、抗体検査・ワクチン接種のご検討をお願いします

麻しんを疑う症状(発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血等)が現れた場合は、**必ず事前に医療機関へ連絡し、麻しんの疑いがあることを伝えてください。**
受診の際は公共交通機関の利用を控えて、医療機関の指示に従って受診してください。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都(全域) ⇒ Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
 島しょ保健所 八丈出張所
 電話:04996-2-1291
 FAX:04996-2-0632